

大阪・関西万博で世界に伝えたいこと ～ 持続可能な社会と経済とは ～

講演概要

大阪・関西万博の経済波及効果を最大化するには来場者の消費拡大が不可欠である。万博会場のみならず各地で開催される関連イベント等と連携を強化し、情報を国内外へタイムリーに発信して各ターゲット層へ訴求していくことが求められる。また、万博は「未来社会の実験場」というコンセプトを内在し、世界中から様々な社会課題を解決するためのアイデアや先端技術が集結してくる。多様な新技術はビジネス化を伴って我々の未来社会形成に貢献するだろう。

さらに、「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、SDGsの達成と密接不可分である。博覧会協会では、国連の「ビジネスと人権に関する指導原則」に則り、「持続可能な大阪・関西万博開催にむけた方針」を策定。人権尊重の万博運営を目指し、万博史上初となる人権デューデリジェンスを実施している。環境や社会に対する負の影響を最小限にし、人々の可能性を最大限に引き出す万博を創っていくには、すべてのステークホルダーの関わりが重要になる。

講師



野村 亮輔 氏（アジア太平洋研究所 副主任研究員）

甲南大学経済学部経済学科卒業、甲南大学大学院社会科学部研究科経済学専攻修了。
2018～2019年近畿運輸局 観光部 観光地域振興課 政策調査員。



庄 秀輝 氏（日本貿易振興機構 大阪本部長）

1991年、JETRO入構。貿易不均衡是正に資する事業、アジア諸国との産業交流事業、企業の海外展開支援、日本産食品の輸出促進事業などに携わる。これまでの駐在地はマレーシア、アメリカ、サウジアラビア。2024年8月から現職。



山田 美和 氏（日本貿易振興機構アジア経済研究所 新領域研究センター 上席主任調査研究員）

法律事務所勤務を経てアジア経済研究所入所。海外派遣員（バンコク）、法・制度研究グループ長等を経て2024年7月より現職。ビジネスと人権に関する政策提言研究やサプライチェーンにおける人権尊重のためのガイドライン検討、持続可能な調達や社会的責任に配慮した調達に関連する活動に携わる。

次第

■ 開会挨拶 木村 福成 氏（アジア経済研究所所長、APIR上席研究員、慶應義塾大学名誉教授）

[第1部]

■ 講演① **いくぞ！大阪・関西万博～成功の視点とその問題～** 野村 亮輔 氏

■ 講演② **大阪・関西経済と万博：世界でみてきた技術と発展** 庄 秀輝 氏

■ パネルディスカッション① コーディネーター：稲田 義久 氏（APIR研究統括、甲南大学名誉教授）

[第2部]

■ 講演③ **大阪・関西万博が拓く持続可能な社会～「ビジネスと人権」の観点から～** 山田 美和 氏

■ パネルディスカッション② コーディネーター：後藤 健太 氏（APIR主席研究員、関西大学教授）

パネラー：永見 靖 氏（2025年日本国際博覧会協会 持続可能性局長）、山田 美和 氏

・質疑応答・名刺交換会（会場参加者限定）

3月4日 火
14:00～17:10



グランフロント大阪北館
タワーC 8F Room C01+02
(ハイブリッド方式)

参加費無料

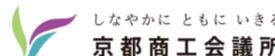
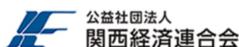
対面 150名
オンライン
300名

お申込みはこちら

お申し込みの受付は
2月28日(金) 17:00まで
となっております。



後援：



問合せ先：独立行政法人日本貿易振興機構アジア経済研究所 清水、葦澤 (seminar@ide.go.jp)
一般財団法人アジア太平洋研究所 下田、井原 (kouenkai@apir.or.jp)

IDE-JETRO APIR



ぜんぶのいのちと、
ワクワクする未来へ。

開催期間 2025年4月13日(日)～10月13日(月)
開催場所 大阪 夢洲(ゆめしま)